

地平線

全日本港湾労働組合
関西地方建設支部機関誌

2017年5月30日 夏季一時金号外

全日本港湾労働組合関西地方建設支部

〒552-002

大阪府大阪市港区築港1-12-27

電話 06-6572-2105 / FAX 06-6574-5648

kensetsu @ crux.ocn.ne.jp

支部組合員の皆さん！

夏季一時金交渉の時期になりました。

6月9日に夏季一時金の要求書を提出します。各分会の職場要求をその時まで、分会で取りまとめておいて下さい。7月10日支給（予）に向け、分会・支部一丸となって闘っていきましょう。

去る5月1日には第48回釜ヶ崎メーデーを早朝から支部一丸となりやりきりました。皆で前半の総括と今後の方向を共有しました。太平ビルサービス分会の呼びかけにより、交流会も活発にできました。

これからは、関西地本の定期大会（8／末）や全国大会（9／上旬）、9月末には支部大会も予定されています。

社会も大きく変わりつつあります。韓国では5月9日、ムン・ジェイン（文在寅）政権の登場で南北対決から対話・共存の朝鮮半島に変わりつつあります。アメリカのトランプ政権と北朝鮮の「核とミサイル」をめぐる緊張はありますが、ムン政権の登場により、中国、ロシアの平和を望む方向が強まることが期待されます。安倍政権は北東アジアの緊張を煽るのでなく平和外交で役割を果たすべきです。

国内では、「共謀罪」の審議を5月29日から参議院で始めましたが、人権・プライバシー侵害など問題の多い「共謀罪」を強行採決しよ



うとしています。国会会期（6／18）の延長なども計算しつつ、オリンピックのためなどと言って、労働運動などの弾圧法にもなる「共謀罪」を今国会で成立させようとしています。労働組合はじめ市民各階層の連帯・団結で成立を阻止しましょう。

安倍政権は豊中の「森友学園問題」、今治の「加計学園問題」など、えこひいき、不公正な政治を強権的にやっています。それが、官僚トップの（元）事務次官から暴露されています。「お仲間」に税金を私的に流用する腐敗した政権です。「共謀罪」は、政権の腐敗を追及する国民の闘いを押さえつけ、弾圧するための法律になります。

社会の変化、政治の動向に常に目を向けて闘い、今年の夏季一時金闘争を分会・支部一体となり闘っていきましょう。「熱中症」など暑さにも負けず、昨年夏以上の成果を共に勝ち取りましょう。

ヒロジ節炸裂！ 辺野古新基地を止めていこう

「山城博治さんと語る会」報告



「山城博治さんと語る会」が、5月21日学働館（阿波座）で持たれました。当日は、大阪弁護士会主催の「共謀罪廃案を！市民集会」が靱公園で開かれ、4000人が参加、難波までデモ行進し、多くの市民に「共謀罪廃案」を訴えました。

集会の成功もあり、18時から開かれた「会」には、会場一杯の200人を超える市民が集い、山城さんとの交流を深めました。

山城さんは、いうまでもなく、沖縄平和運動センター議長であり辺野古・高江などの現地闘争のリーダーとして、多くの市民の心を掴んできた方です。その人が微罪を理由に逮捕、再逮捕、再々逮捕され、起訴後も長期勾留、合わせて5カ月間も家族の面会も許さないという非人道的な弾圧を裁判所・警察から受けました。

しかし、この日も山城さんは元気一杯です。「こんな理不尽な弾圧には絶対屈しない」「辺野

古新基地建設は、翁長知事・稲嶺名護市長ともども必ず止めていく」「ゲート前に結集し工事を阻止する」「大阪の皆さん、全国の仲間、ともに闘いましょう」などとヒロジ節が炸裂、辺野古の現場の歌、「今こそたちあがろう」「座り込め」なども熱唱され大いに盛り上がりました。後見人代わりの照屋寛徳衆議院議員（社民党・弁護士）も、「共謀罪廃案で頑張るが、辺野古新基地を止める闘いは今から」と闘いへの結集を呼びかけられました。最後は、京都の川口真由美さんのギターによるケサラなどを合唱し、会場は熱気に包まれました。壇上でのラインダンスも始まり、「終わり方を知らないヒロジ」の面目躍如、私と連れ合いは歌声を聴きながらエレベーターに乗り込みました。

辺野古新基地建設阻止を改めて心に誓った集いとなりました。（フジタ分会 M）



第48回釜ヶ崎メーデー宣言(案)

「あいりん地区」という境界線が消えて、ポータレスとなった釜ヶ崎。インバウンドの観光客の流入で「ホテル不足」が追い風になって駅近くでのビジネスホテルの新築ラッシュ。周辺の古い家屋は「民泊」改装。一年で地域の景観は目を見張る。中国・韓国・台湾などの資本も参入して、国内外の旅行者あふれ行き交う多国籍街の色合いが生まれている。

「ほしのり조트」が大坂市が保有していたかつて化粧品工場跡地を取得して高層の高級ホテルが立ち、大阪南部の都心化の核」となりそう。特別養護老人ホームの新設建て替えも顕著になって、「日雇労働者の街」という特性が薄れ、もともとの労働者は「縮小した地域」の「安いトヤ」におしこめられている。

カジノ・IR(総合リゾート)に万博誘致。色めく関西の財界・政界。湾岸埋立地の開発。利権丸出しで興ざめもいといふ。もともと健康な産業ビジネスになってないんだろっか？

トランプお父さん(トランプ)が大統領になり、世界中が「あつと驚ろき」「大丈夫アメリカ？」と心配した100日。「妄想」と「ホラ」での選挙キャンペーンのメッキがはげて、行き詰まり。窮してシリアにミサイル・アツカノ超巨大爆弾。北朝鮮(金正恩)に核戦争をかけたチキンゲーム。数百万の命が二人の狂気にもてあそばされている。

空母やミサイルで周りを緊らせるアメリカ単独覇権の時代はもう過ぎ去っているのに、「力による平和」という妄想はあまりにも知恵がない。

朴槿恵大統領を弾劾し逮捕起訴に追い込んだ韓国民衆。大統領選挙では野党で南北対話の文候補が優勢という。「平和」と「話し合い」が基調になるだろう。

トランプの狂気に乗っかり、時代の流れを読み違えている安倍首相。

5年を超えて安倍長期政権。党規約を変えて9年やるといふ。失言・非行で大臣辞任更迭のオンパレード。無味乾燥な官僚者井と「数の力」だけでこり押しする。原発再稼働・沖縄辺野古埋め立て・福島放射能汚染の隠ぺい。「共謀罪」本当に政治をダメにする。森友学園・アサヒート疑惑、安倍政権の闇は深い。簡単には幕引きさせない。

平成今生天皇の退位が決まる。「明治」「大正」「昭和」「平成」ときて次はどのような。「第2の人間宣言」。「上皇」なんて堅苦しい」とやめて「普通のひと」になればホントの幸せなのかもしれない。

来年は「明治維新150年」の節目で「戦前」「戦後」共に70余年。日本の近・現代史を見つめなおすそう。時代は大きくかわるようだ。

日雇労働者の数が減り、高齢化して、社会的にも制度的にも地域的にも無視・軽視されるようになっていて、「日雇労働者の街」釜ヶ崎の解消と「日雇労働者の社会的制度」の解体が進んでいる。あいりん総合センターの建て替え(解体)の話が本格化して困る仲間が大勢いる。労働者を守る制度が次々と剥奪されて、個々人が孤立して出口がないような時代。非正規のさまざまな人がいろんな形で「街」にやってくる。新たな出会いを模索している。移ろう姿に負けることなく労働者と労働運動の存在を核心的に守り育てていこう。難しい時代、まだまだ頑張っていかなければいけない。

2017年5月1日第48回釜ヶ崎メーデー参加者一同

jobun-on@ca.mbn.or.jp
全港湾建設支部西成分会
大阪市西成区萩之茶屋 3-6-2
06-6647-4947

新たな出会いと交わりで新たな労働・文化と地域を再生していこう！